

入試でブレない算数力を手に入れよう。

対象開始時期 5年生9月～6年生11月頃

【大方針】

まずはポイント教材を完成させよう！グレード1は力試しテストで効率的に総復習をしましょう。グレード2では、厳選された「入試で問われやすいポイント」を中心にポイント学習から始めましょう。これで、算数の土台が固まります。当コース修了後はH-2: 志望校攻略コースに進み、『入試でた順教材』で実戦演習を積みましょう。

【どんな方が対象？】

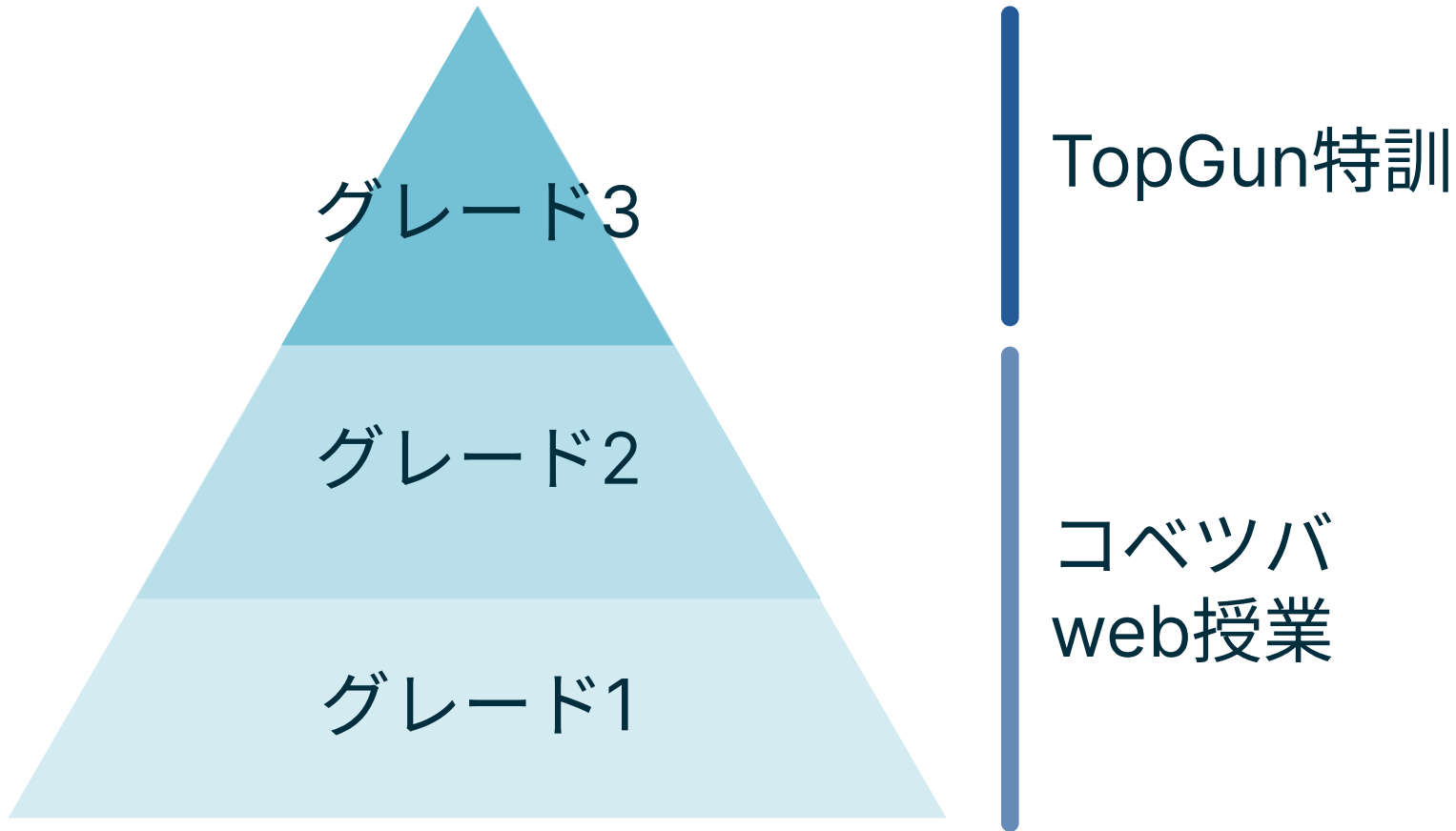
- ・算数をムラなく仕上げ、模試や入試で得点を安定させたい方。
- ・算数に対する苦手意識をなくし、志望校合格に向けて偏差値を引き上げたい方
- ・整理しされたポイント（各技術）で、効率的かつ効果的に学習したい方

【コベツバweb授業の構成】

「グレード」とは

ポイント（技術）の難易度です。
難易度や入試での出題頻度をもとに3段階で分類されています。

- グレード1：土台となるポイント（168ポイント）
- グレード2：入試でメインとなるポイント（230ポイント / 塾では190コ程度習う）
- グレード3（TopGun特訓）：最難関校で差がつくポイント
- ※コベツバweb授業で学べるのはグレード1・2となります
- ※グレード2も前半/後半に分かれており、前半までが基礎的な内容のなポイントです。



「～の型」とは

ポイント学習にはポイント教材と対応する練習テストが内包されており、どちらも2つの難易度（型）に分かれています。

○共通の型

ポイント（技術）を素直に使うオーソドックスな問題群。
一般的な塾テキストも、6年前半までは8割程度このレベルの問題が掲載されています。
対象者：志望校問わず全員

○難関の型🌀 * 全ナンバーではなく、約10ポイントに1つございます

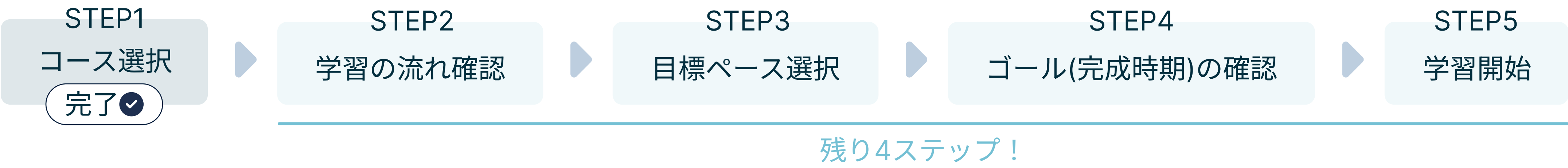
ポイント（技術）を異なる角度から利用する少し複雑な問題群。難関校の入試では出題率が高い一方で、塾のテキストではあまり登場しないため、意外と忘れやすく受験生の差がつきやすいところです。コベツバでは丁寧に導入し、解けるように持っていきます。
難関校志望の人はそれ以下の偏差値でも、入試が近づいている6年後半以降はできる限り学習しましょう。
※先取りで学習する場合や、算数の苦手意識が強い場合は、共通の型をまず仕上げることを推奨します。
迷った場合は、試してみて感触次第で両方同時に取り組むことに決めても構いません。2周目の復習で取り組んでも良いでしょう。
対象者：難関校（S58やY65以上）志望者。*共学の付属校（慶應や筑附）は除く

学習時間目安	グレード1	グレード2
ポイント教材	合計6問：15～30分	合計6問：15～40分 ※ グレード2 後半は難しく時間がかかります
練習テスト	合計2問 5～15分(直し込み)×2セット	合計2問 5～20分(直し込み)×2セット

利用方法

コベツバweb授業の強みは学習の進め方やペースを各個人に合わせてカスタマイズできるところにあります。すでに塾に通われている方、コベツバ単体で進めたい方、先取りをしたい方、それぞれの状況に合わせて最適な学習環境にカスタマイズしましょう。

簡単！残り4ステップで学習スタート



STEP2 学習の流れの確認 P.3 [こちら](#)

Fコースのお子様のカスタマイズした効果的な学習方法を用意しています。確認し、学習の流れを掴みましょう。

STEP3 目標ペース選択 5年生：P.5 [こちら](#) 6年前期：P.7 [こちら](#) 6年後期：P.9 [こちら](#)

1つ1つのポイントは軽いので、1週間に3～6個のポイントを学習することが十分可能です。ペースによって各グレードの完成時期は変わりますので、3種類の中からお客様の学年や学習状況に合わせて無理のないものを選びましょう。
特に指標がない場合は、スピードからスタートし、学習状況に合わせて途中で変更を行う形をおすすめします。

※参考：一般的に塾の1週間の学習では、4～10個程度のポイントをまとめて学習・復習します。
そのうち新しく習うポイントは3～5個程度、他は復習のポイントであることが多いです。

STEP4 ゴール（完成時期）の確認 P.13 [こちら](#)

選択したペースで進めた場合「何周目までが、いつ頃完成するのか」を確認しましょう。
想定完成時期を確認後、ペースを変更したい場合にはSTEP3に戻って再調整を行ってください。

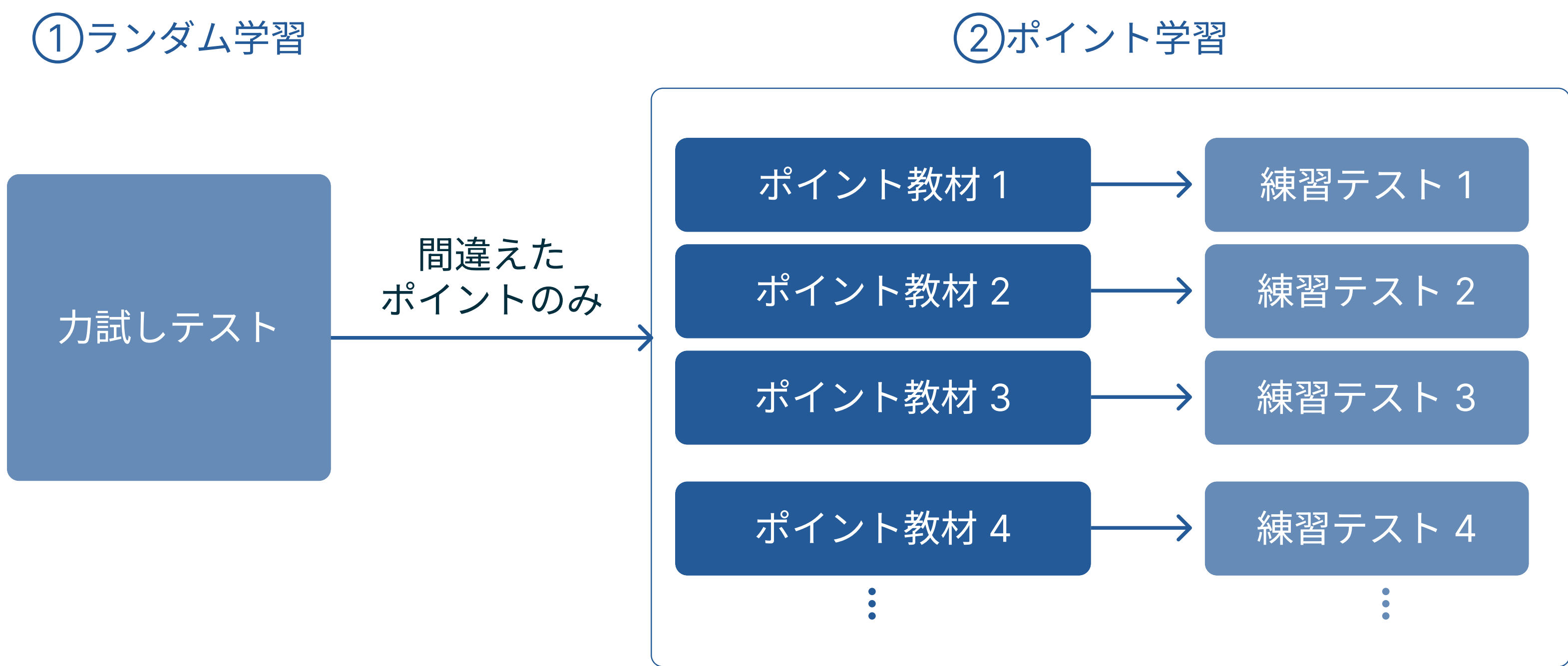
STEP5 学習開始 P.13 [こちら](#)

さあ、学習スタートです。P.12で登場した「学習の計画と記録」シートの使い方を確認して、日々の学習にご活用ください。

STEP：2 Fコースの学習の流れ グレード1

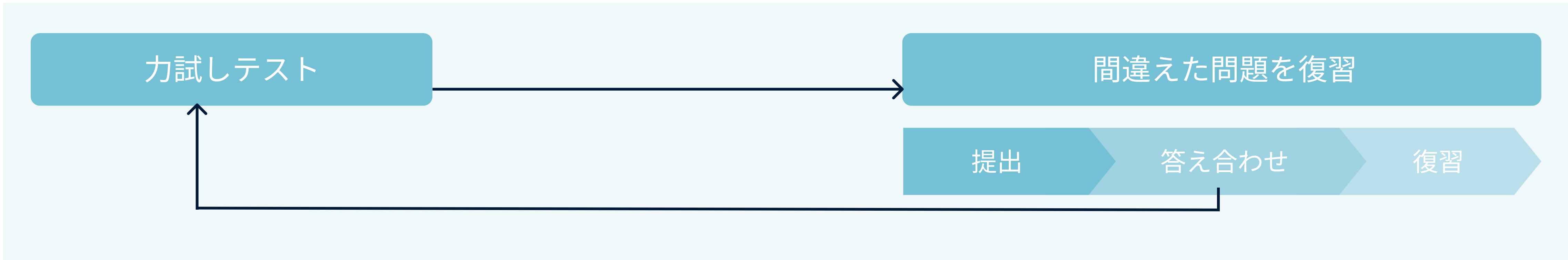
全体の流れ

力試しテスト > (間違えたポイントのみ)ポイント教材 の順序で学習を進めます。
6年生以降に開始する場合、グレード1での総復習はグレード2と並行して進めていきましょう。



① ランダム学習について (共通の型/難関の型共通)

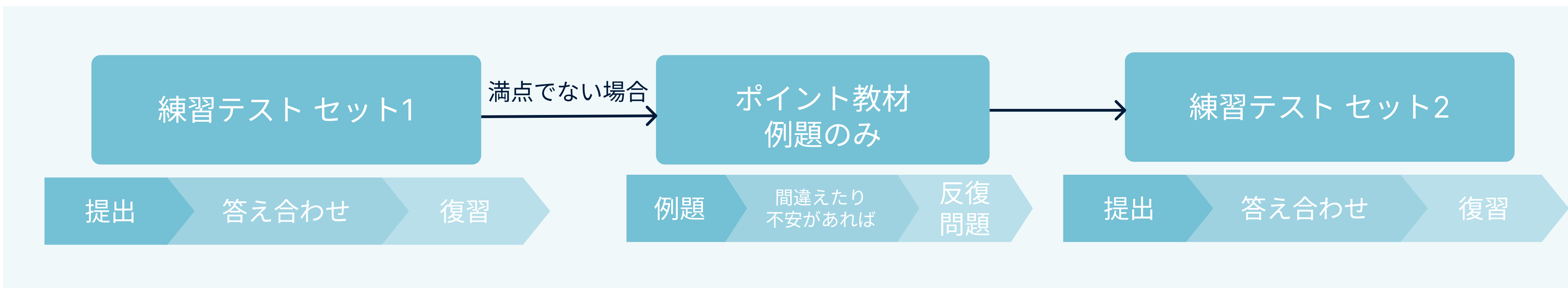
力試しテストでは、複数のポイント(10個前後)がテスト形式でランダム出題されます。ここまでに塾で習得した技術をしっかりとアウトプットできるかを確認しましょう。間違えたポイントは、ポイント教材に戻って技術を補強しましょう。制限時間内ですらすら解けるようになると、本番安心して使える技術に仕上がります。



1週間後に間違えた問題を再チャレンジ (ポイント解説動画は見ずに問題に取り組みましょう)

② ポイント学習について (共通の型/難関の型共通)

力試しテストで間違えたり、時間が大幅にかかったポイントは、まずはポイント教材の「練習テスト セット1」に挑戦しましょう。間違えてしまったら、例題にも取り組みましょう。解説動画と同じようにスラスラ解けることが大切です。テストで満点を取れる状態になったら、「練習テスト セット2」に再チャレンジしましょう。

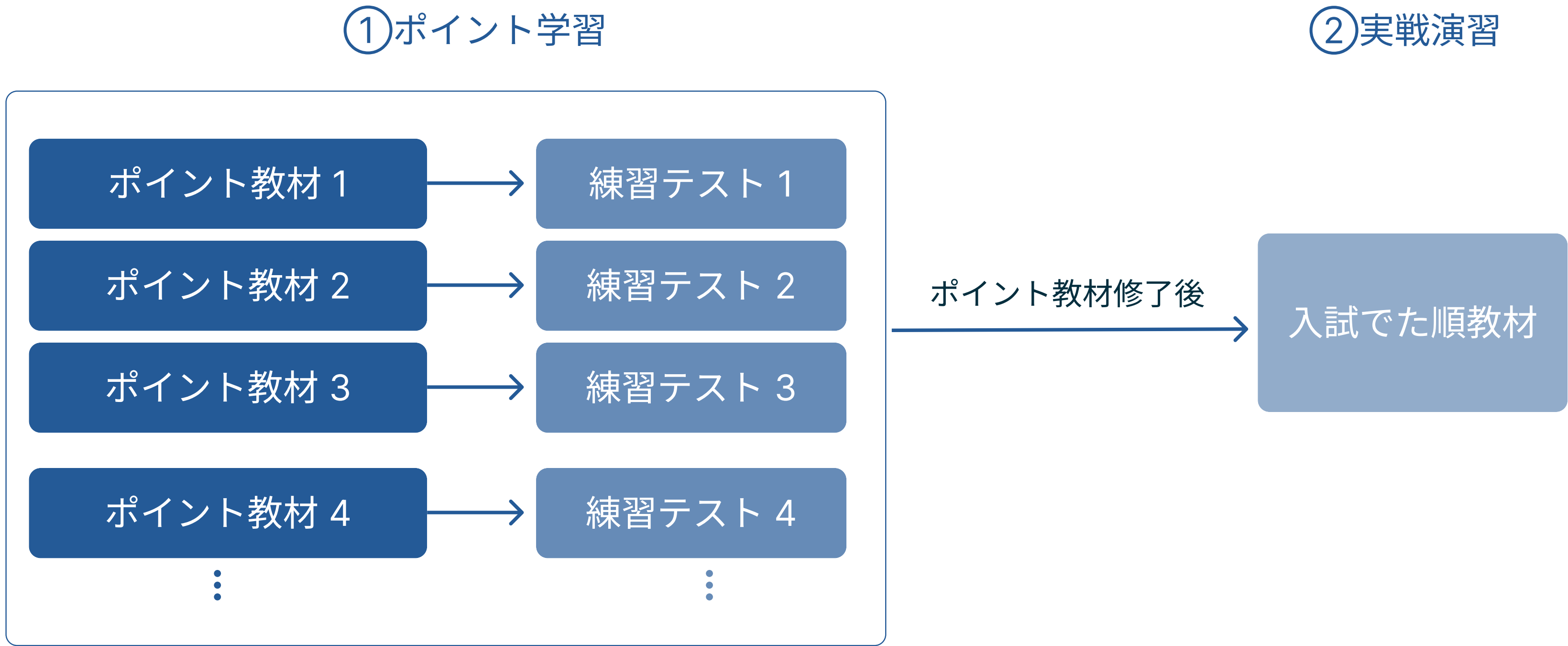


▲ 苦手分野やグレード2で自信をつけたいなら、先にポイント学習を行った方が学習効果が高いでしょう。
力試しテストで6割以下が続くようであれば、ポイント学習を先に行うことを検討してください。

STEP：2 Fコースの学習の流れ グレード2・その1

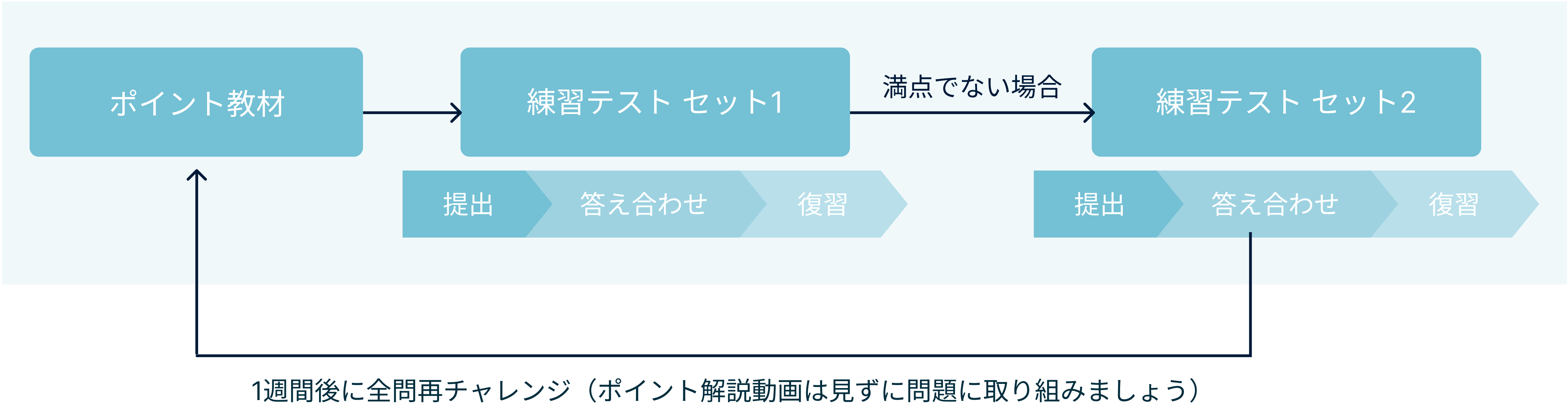
全体の流れ

ポイント教材 ＞ 練習テスト ＞ 入試でた順 の順序で学習を進めます。



① ポイント学習について （共通の型/難関の型共通）

算数マスターコースでは、厳選された「入試で問われやすいポイント」を優先して取り組みます。まずは例題に挑戦し、間違えてしまったら反復にも取り組みましょう。解説動画と同じようにスラスラ解ける、制限時間内に解けるまで仕上げるのが大切です。練習テストで満点を取れる状態になったら、テストにチャレンジ。セット1で満点を逃した場合はセット2も取り組みましょう。



算数マスターコースの厳選ポイント一覧はこちら

5年生

後期

127ポイント

6年生

前期

127ポイント

6年生

後期

75ポイント

ポイント教材が修了したあとは

💡 入試に向けてもっと色々な問題を実戦できる...

H-2：志望校攻略コースの「入試でた順」へ

ポイント教材の学習が修了した方は、【H-2: 志望校攻略コース】に進み入試でた順教材に取り組みましょう。
H-2コースの取り組みの詳細は、[こちら](#)からご確認いただけます。
※ まずはポイント教材を修了しましょう。典型題で型を習得し、土台をしっかり固めてから実戦演習に進んだほうが効果的です。

STEP：3 目標ペース選択 <5年生後期 開始生>

ペースは3種類。

まずは試してから、自分に合ったペースで学習しましょう！
計1年程度で、これまでの総復習＋特によくでるポイントを抑えることができます。

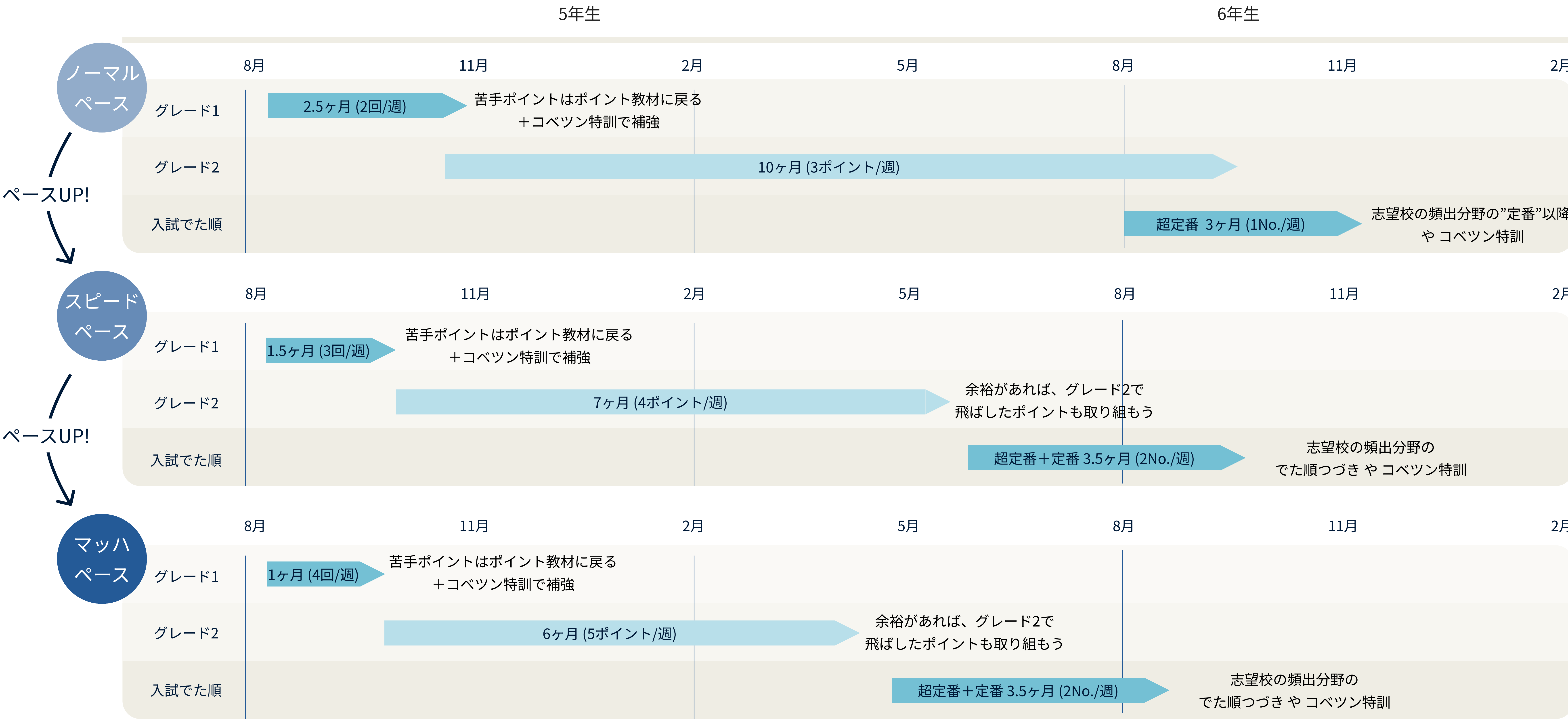


	ノーマルペース	スピードペース	マッハペース
グレード1 力試し20回 ※1	2回/週 2.5ヶ月で完成	3回/週 1.5ヶ月で完成	4回/週 1ヶ月で完成
グレード2 127ポイント ※2	3ポイント/週 10ヶ月で完成	4ポイント/週 7ヶ月で完成	5ポイント/週 6ヶ月で完成

※1 グレード1は、力試しテストでの総復習がメインです。間違ったポイントはポイント教材に戻って復習しましょう。
※2 グレード2は、グレード2のうち入試でた順「超定番・定番・よくでる・でる」までを網羅できます。グレード1の総復習と、グレード2の学習を並行して進めても構いません。
より詳細の予測を知りたい場合は、p.12の学習管理シートの完成スケジュール早見表を利用してください。

F：算数マスターコース 5年後期 開始生モデルスケジュール

グレード1は、ポイントが網羅的かつランダムに出題される「力試しテスト」で効果的・効率的に総復習をしましょう。答え合わせで見つかった苦手ポイントは伸び代です。ポイント教材に戻りピンポイントで補強しましょう。総復習によって算数をムラなく仕上げることで、模試や入試での安定した得点に繋がっていきます。グレード2は、厳選された127ポイントをひとつひとつ丁寧に取り組みましょう。これで算数の土台は固まります。その後は「入試でた順教材」で超定番ポイントから優先的に実戦練習を積み、算数マスターを目指しましょう！



※「9月開始」は目安です。学年末に近づいている場合は、次学年を参考にしましょう。具体的なスケジュールを組むには、学習管理シート（URL）をお使いください。

学習ペースは3種類。

まずは試してから、自分に合ったペースで学習しましょう！
グレード2のうち、特によくでるポイントを抑えることができます。
並行して、グレード1の総復習も進めていきましょう。



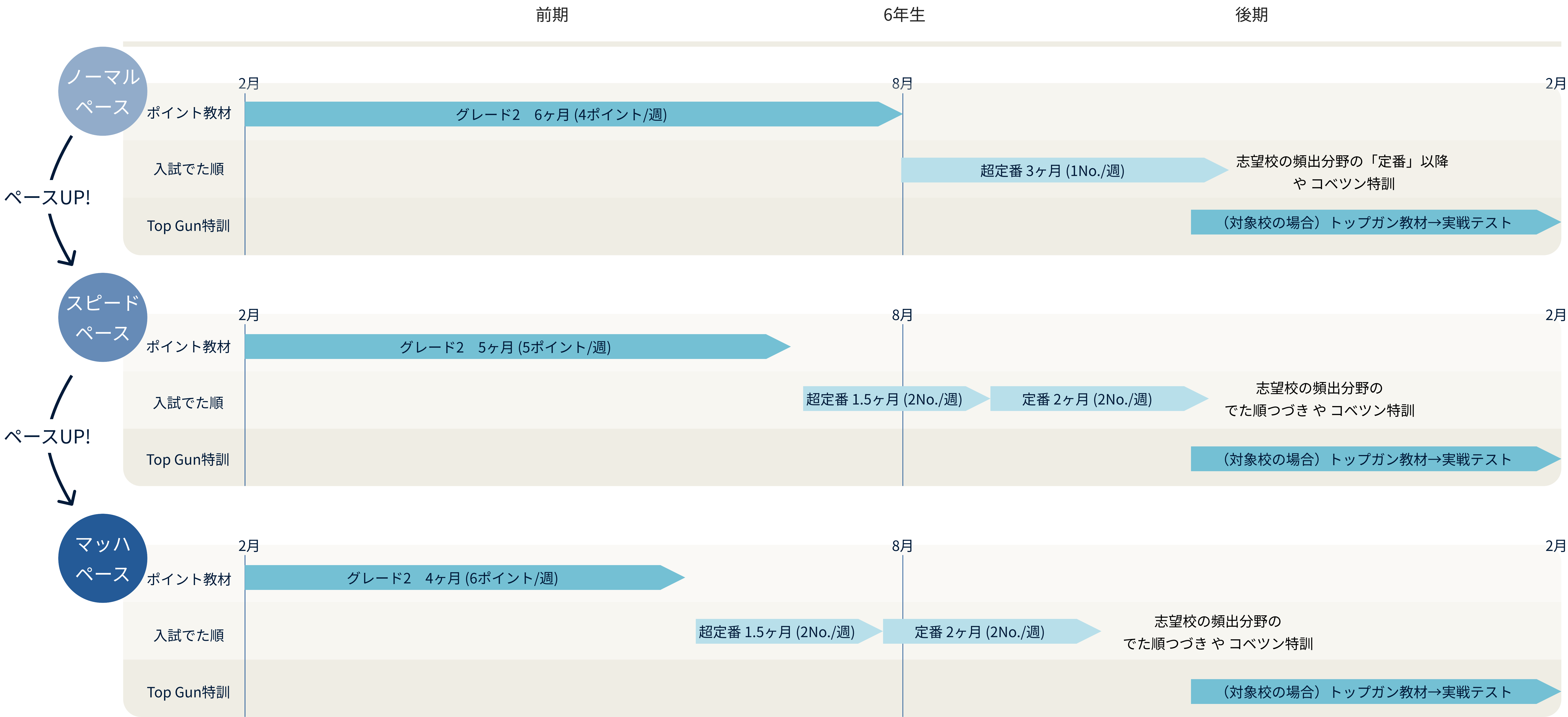
	ノーマルペース	スピードペース	マッハペース
グレード2 127ポイント ※1	4ポイント/週 6ヶ月で完成	5ポイント/週 5ヶ月で完成	6ポイント/週 4ヶ月で完成

※1 6年生前期開始生は、グレード2のうち入試でた順「超定番・定番・よくでる・でる」までを網羅できます。グレード1の総復習は、力試しテストの取り組みを並行して進めていきましょう。
より詳細の予測を知りたい場合は、p.12の学習管理シートの完成スケジュール早見表を利用してください。

あなたに合わせた具体的な1年間のスケジュールは次へ >>

F：算数マスターコース 6年前期 開始生モデルスケジュール

ポイント教材 グレード2のうち、入試でよく問われる127ポイントをひとつひとつ丁寧に組み込みましょう。グレード2の取り組みと並行して、グレード1は力試しテストを用いた総復習をおこなえるとベストです。これで算数の土台は固まります。その後は「入試でた順教材」で超定番ポイントから優先的に実戦練習を積み、算数マスターを目指しましょう！



※「2月開始」は目安です。後期に近づいている場合は、次ページを参考にしましょう。具体的なスケジュールを組むには、学習管理シート（[URL](#)）をお使いください。

STEP：3 目標ペース選択 <6年生後期 開始生>

学習ペースは3種類。

まずは試してから、自分に合ったペースで学習しましょう！
グレード2のうち、確実に抑えておきたい厳選ポイントを学習できます。
並行して、グレード1の総復習も進めることができるとベストです。



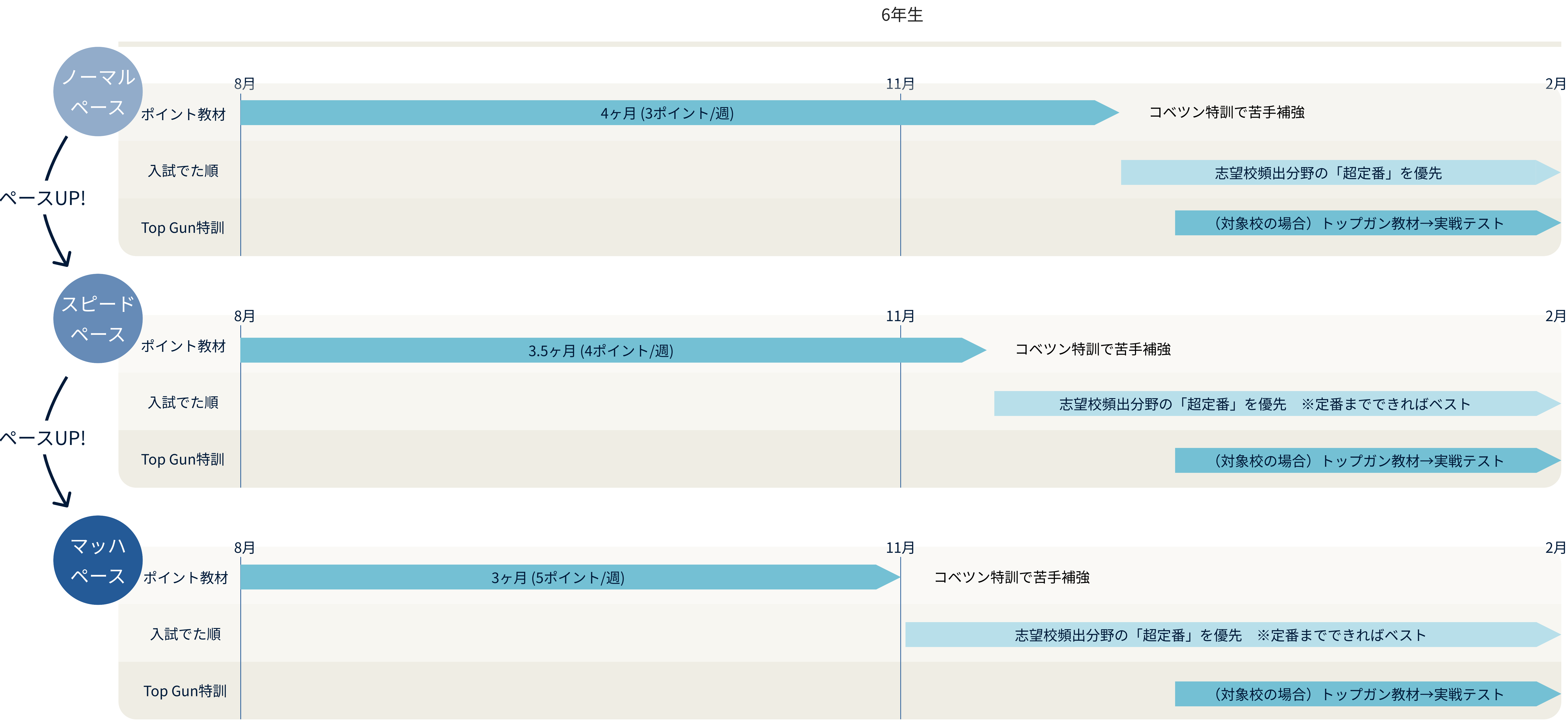
	ノーマルペース	スピードペース	マッハペース
グレード2 75ポイント※1	4ポイント/週 4ヶ月で完成	5ポイント/週 3.5ヶ月で完成	6ポイント/週 3ヶ月で完成

※1 6年生後期開始生は、グレード2のうち、入試によくでる”確実に抑えておきたい厳選ポイント”を学習できます。グレード1の総復習は、力試しテストの取り組みを並行して進めていきましょう。
より詳細の予測を知りたい場合は、p.12の学習管理シートの完成スケジュール早見表を利用してください。

あなたに合わせた具体的な1年間のスケジュールは次へ >>

F：算数マスターコース 6年後期 開始生モデルスケジュール

ポイント教材 グレード2のうち、入試でよく出る”確実に抑えておきたい”75ポイントをひとつひとつ丁寧に組み込みましょう。グレード2の取り組みと並行して、グレード1は力試しテストを用いた総復習をおこなえるとベストです。これで算数の土台は固まります。その後は「入試でた順教材」で志望校頻出分野の超定番ポイントから優先的に実戦練習を積み、算数マスターを目指しましょう！



※「8月開始」は目安です。具体的なスケジュールを組むには、学習管理シート（URL）をお使いください。

Q & A

Q: どんな状態になることがゴールですか？

中学受験本番は時間や緊張との戦いです。問題を見たら瞬時にポイント（使うべき技術）がわかり、迷いなくスラスラと解答できること、そしてその状態が時間があいてもキープされている状態が望ましいです。

「解説を見たら理解できた」「時間をかけて悩みながら解ける」状態は十分ではありません。

Q: 受験までに間に合わないかもしれないため、苦手分野に絞ってよいですか？

できるだけ絞ることなく網羅的に取り組みましょう（苦手分野を優先的に取り組むことはOKです）。ポイント教材は典型題を通して「技術の型」を知る教材です。絞って取り組むことで「知らない＝ライバルと大きな差がつく」可能性があります。

Q: グレード1は飛ばしてよいですか？グレード2だけでカバーされますか？

グレード2はグレード1の内容を含みません。そのため、少なくとも5年生の段階では、必ず飛ばすことなく取り組みましょう。4年生～5年生前期で習ったものをテスト形式で総復習することで、算数の力は飛躍します。ただし、6年生であまりに時間的余裕がない場合はグレード2を優先して進めてもよいでしょう。その後取り組む『入試でた順教材』でも、グレード1で登場するポイントの復習は可能です。前述の通りグレード1の総復習により土台が盤石なものとなるため、どなたでもなるべくグレード1から取り組むことが理想です。

Q: グレード2までで、志望校によっては不要なポイントはないの？

基本的にはありません。グレード2までは中学受験算数で鉄板と言われる技術群になっています。Fコースでは、その中でも「入試でよく問われる」ポイントのうち【ライバルも身につけてくるであろうポイント】に絞っています。効率的に学習いただけるため、これ以上絞ることは避けてカリキュラムに沿って学習しましょう。それらの厳選ポイントは、6年生の夏頃までに「一度は身につけた」とはいえる状態になっていることが理想ではあります。しかし、実態はなかなか間に合わないものですので、完了目安がそれより遅くとも焦ることはありません。不安なポイントは、6年生秋・冬以降でも戻って復習することで、さらに算数の力が伸びるでしょう。

Q: ポイント教材が完了したあと、入試まで何をすればいいですか？

ポイント教材 グレード1・2で、中学受験算数に必要な技術は網羅されているため、技術の習得は完了です。（トップガン対象校を除く）入試までの残り期間で大切なのは、総復習と実戦訓練です。ポイント教材が完了した後は【H-2: 志望校攻略コース】に進み、“入試でた順教材”でトレーニングを積みましょう。

Q: TopGun特訓が必要な志望校を目指してるが、どうしたら良いですか？

グレード2までを完璧にすることが最優先です。灘や開成に鉄板で合格するようなお子様でも、グレード2までの内容を忘れてしまっていることは十分あり得えます。グレード2までを「概ね簡単に解ける」段階まで達成できたらグレード3（TopGun特訓）に進みましょう。入試までに両方を学習する時間が取れない場合は、コベツバweb授業の応用の方が優先です。トップガンレベルの発展的なポイントよりも、失点が合否に直結するためです。

さらに入試に向けてレベルUPしたい方へ

技術を使いこなす力を鍛える思考力養成講座

近年のトレンドを踏まえた思考力養成講座です。実際の入試問題を使いながら、思考力の4要素「読解・整理・試行検証・誘導に乗る/解釈」をバランスよく鍛えていきます。技術を暗記するだけでは解くことが出来ない問題にも、しっかりと立ち向かっていくことができるようになります。

さあ、まずはコベツバweb授業無料メンバーになりましょう。
コベツバが初めての方は.以下からアカウントを作成しましょう。無料で体験が可能です。

無料で体験授業を始める >

コベツバ他のサービスを既に利用していますか？
その場合は、以下より既存のアカウントでログインしてください。
お子様情報を入れた後に現れる「学習ホーム」から「コベツバweb授業」を選びましょう。

ログイン >

さらに、学習をスムーズに進めましょう

コベツバでは効果的、かつスムーズに学習が進められるよう学習計画管理シートをご用意しています。具体的なスケジュールの作成・進捗管理・カスタマイズ等をシート上で行なっていただけますので、ダウンロードもしくは印刷してのご利用ください。
パソコンでのご利用がスムーズですが、タブレットやスマホからはGoogle スプレッドシートアプリ（[iPhone版](#) / [Android版](#)）をダウンロードの上ご利用ください。

学習の計画と記録へ>

学習計画管理シートでできること

- ・学習のゴール（いつ頃までに、何周目までが完成するのか）の確認
- ・日々の学習の進捗（今どこまで進んでいるのか）の確認

利用方法

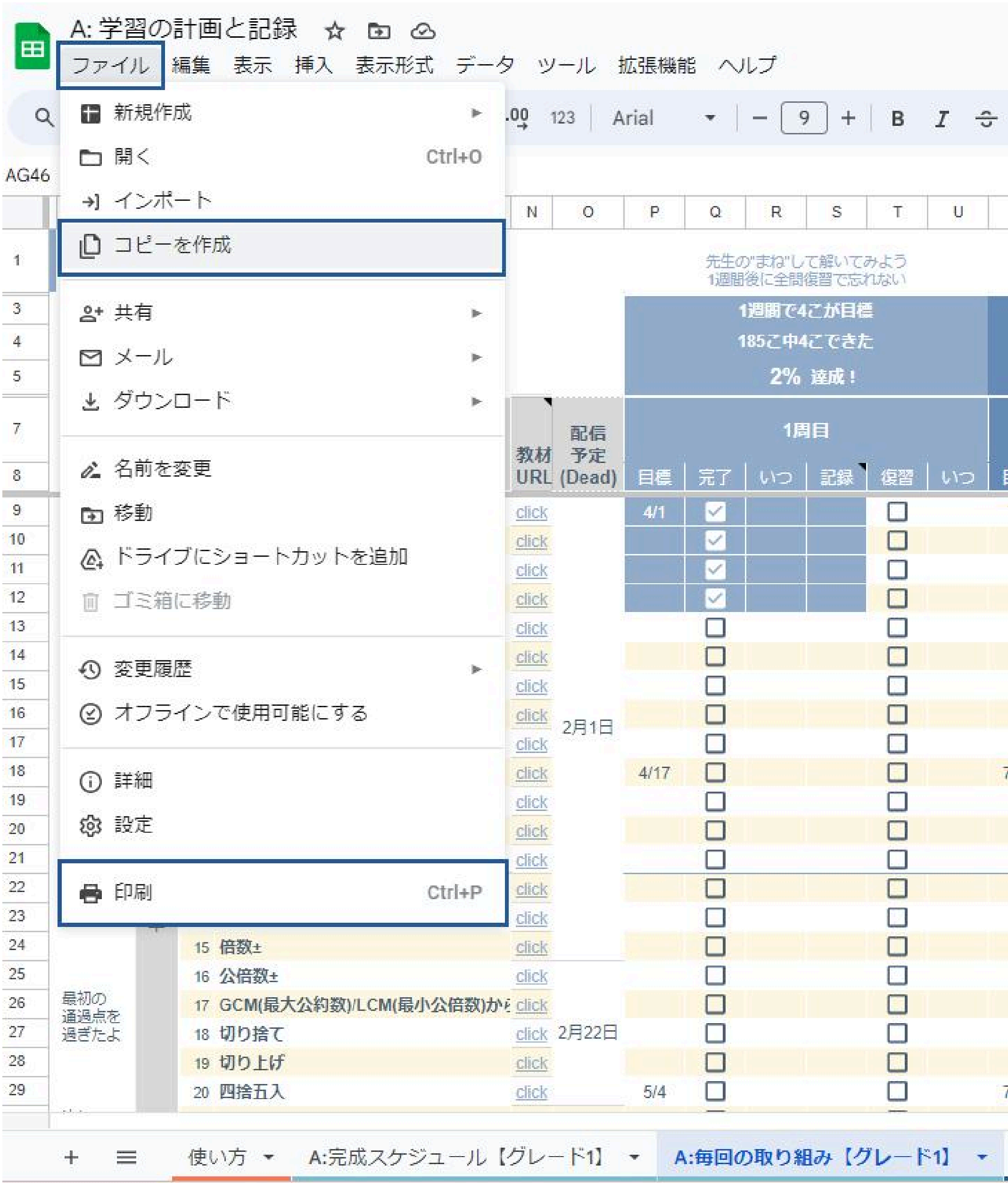
①スプレッドシート形式でコピーしてPC上で利用する
こちらのスプレッドシートを開き、以下の手順を参考に、ご自身のパソコンにコピーを作成しましょう。

左上「ファイル」>「コピーを作成」>「任意の名前を設定」

▲ ご自身のGoogledriveに保存されます。
各ご家庭でご利用いただいております。必ずコピーを作成してご利用ください。

②原本を印刷して利用する
こちらのスプレッドシートを開き、以下の手順を参考に、印刷しましょう。
タブにて「毎回の取り組み」シートを選択>該当のシートを開いた状態で「ファイル」>「印刷」

シートを手元に用意できたら、次ページ STEP4→5と進めてください。



STEP：4 ゴールを確認する

受験当日までは1日1日の積み重ねです。無理なペースはもちろん避けなくてはいいませんが、当日を不安なく迎えられるよう、しっかりとゴールを意識していくことも必要です。選択したペースで進めた場合「いつ頃までに、何周目までが完成するのか」を把握し学習を計画を立てましょう。

ペース変更はいつでも可能です。1つ前のページで登場したシートに付属の「完成スケジュール」を活用して、調整をおこなってください。

【グレード1】 完成スケジュール早見表			
全	166	ポイント	
★黄色のセルを埋めて完成時期を確認しよう。			
1周目 ★	①開始日	2024/04/01	2024/04/01
	②開始するポイント (最初は1、途中から仕切り直しの時用)	1	1
	③毎週のペース（ペース参考を確認）	ノーマル ▼	4
	完成予定日はいつ頃？	2025/01/13	
	④1回目⑤から何ヶ月おくれで始めますか	2	2024/07/01

※このシートは端末上でのみ活用可能です。印刷では利用できません。

STEP：5 学習をはじめよう

ポイント1つ1つはそこまで負荷は大きくありませんが、ポイント数は少なくありません。着実に進んでいる！と感じられることでお子様のモチベーションアップに繋がります。また苦手なポイントも何周もしたということが可視化されることで、自信にも繋がります。

塵も積もれば山となる。1つ1つ確実に進めていきましょう！

1つ前のページで登場したシートに「毎回の取り組み」が付属しているので、必要であれば、コピーを作成、または印刷して毎学習の進捗を記録していきましょう。

グレード1

先生の“まね”して解いてみよう
1週間後に全問復習で忘れない

ポイント動画は何度も見よう
スラスラ解けるようになる

これでカンペキにしよう
間違えたものを復習しよう

2023.01.10 改訂

全 166 ポイント

全 19 カ試しテスト

		1週間で4こが目標 185こ中4こできた 2% 達成！		1週間で5こが目標 185こ中 こできた ? 達成！		1週間で1こが目標 185こ中 こできた ? 達成！																		
コメント	分野	Po.	ポイント	教材 URL	配信 予定 (Dead)	1周目					2周目 1周目の3ヶ月～半年以内に学習しましょう					3周目 2周目の半年～1年後以内に学習しましょう								
						目標	完了	いつ	記録	復習	いつ	目標	完了	いつ	記録	復習	いつ	目標	完了	いつ	記録	復習	いつ	
ペースをつかもう！		1	素数	click	2月1日	4/1	☒			☐		7/1	☐			☐		10/1	☐			☐		
		2	素因数分解	click			☒			☐			☐			☐			☐			☐		
		3	約数個数のセット調べ	click			☒			☐			☐			☐			☐			☐		
		4	約数が奇数個	click			☒			☐			☐			☐			☐			☐		
数を見たら 約数を 考えよう		5	3個の約数	click	2月1日		☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		6	最大公約数の発見	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		7	最大公約数と公約数	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		8	整数の割り算と約数	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
この調子 がんばれ		9	整数の割り算と約数線分図	click	2月1日		☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		10	倍数	click		4/17	☐			☐		7/14	☐			☐		10/12	☐			☐		
		11	1からの個数を求めて引く	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		12	倍数個数と近い数	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
数の性質		👉 第1回 カ試しテスト (1～12)		click	2月22日		☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		13	LCM(最小公倍数) 求め	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		14	最小公倍数(LCM)と公倍数	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		15	倍数±	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
最初の 通過点を 過ぎたよ		16	公倍数±	click	2月22日		☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		17	GCM(最大公約数)/LCM(最小公倍数)が	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		18	切り捨て	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		19	切り上げ	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
決して あなどれ ない ポイントだ		20	四捨五入	click	2月29日	5/4	☐			☐		7/28	☐			☐		10/23	☐			☐		
		21	切り捨ての逆算と範囲	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		22	切り上げの逆算と範囲	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		23	四捨五入の逆算と範囲	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
算数を 得意に		👉 第2回 カ試しテスト (13～23)		click	2月29日		☐			☐			☐			☐			☐			☐		
		24	2つの和差算	click			☐			☐			☐			☐			☐			☐		
			25	3つの和差算	click		☐			☐			☐			☐			☐			☐		

+ ≡ 使い方 ▾ A:完成スケジュール【グレード1】 ▾ A:毎回の取り組み【グレード1】 ▾ A:完成スケジュール【グレード2】 ▾ A:毎回の取り組み【グレード2】 ▾